イベント・ホライゾン（1997）

EVENT HORIZON

メディア 映画
ジャンル ＳＦ　ホラー
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　96分
初公開日 1997/11/15
公開情報 Ｐａｒ＝ＵＩＰ

【キャッチコピー】
無限の宇宙∞無限の恐怖

【解説】
　西暦２０４７年。調査救助船“ルイス＆クラーク”号が海王星への極秘任務に飛び立った。その目的は７年前に海王星で消息を絶った超深度宇宙探査船イベント・ホライゾン号の救助であった。実はイベント・ホライゾンには重力制御による新航法システムが取り入れられており、今回の作戦に特別参加したウェアー博士はそのシステムの開発者だった。やがて海王星でイベント・ホライゾンの姿を捕えた一行は船内に侵入するが、同時にクルーが幻覚や幻聴に苛まれるようになっていた。ウェアーもまた家庭を顧みないために自害した妻の幻影を目にする。やがてクルーの一人が小型のブラックホールを生み出すという重力制御装置のコアに取り込まれるという事態が発生。そして船内の異変は加速度的に増していく。いったいイベント・ホライゾンに何が起きたのか？　そしてブラックホールを抜けたこの船は７年間どこにいたのか？　謎が深まる中、何かに取り憑かれたウェアーは“ルイス＆クラーク”号に爆弾を仕掛けるのだった……。
　消息を絶っていた宇宙船の突然の出現、船内に残された殺戮と凶行の痕……。まさに宇宙での幽霊船を題材にしたＳＦホラーで、最新ＳＦＸを駆使したハリウッド映画でここまでユニークな（一般受けとは言えない）ＳＦ映画が作られるようになった事は喜ばしい。乗員同様に混乱をきたしているストーリーには多少の難があるが、次々と起こる災厄を見せ場としてエンタテインメントとしての水準はゆうに超えている。このテの作品にはよく顔を見せるＳ・ニールはともかくとして、Ｌ・フィッシュバーンやＪ・リチャードソンといった個性派がキャストのメインを張っているのも作品の味付けとして効果を発揮している。

【クレジット】

監督	ポール・アンダーソン	Paul Anderson
製作	ローレンス・ゴードン	Lawrence Gordon
	ロイド・レヴィン	Lloyd Levin
	ジェレミー・ボルト	Jeremy Bolt
製作総指揮	ニック・ジロット	Nick Gillott
脚本	フィリップ・アイズナー	Philip Eisner
撮影	エイドリアン・ビドル	Adrian Biddle
音楽	マイケル・ケイメン	Michael Kamen
出演	ローレンス・フィッシュバーン	Laurence Fishburne
	サム・ニール	Sam Neill
	キャスリーン・クインラン	Kathleen Quinlan
	ジョエリー・リチャードソン	Joely Richardson
	リチャード・Ｔ・ジョーンズ	Richard T. Jones

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ジャック・ノーズワージー	Jack Noseworthy
ショーン・パートウィー	Sean Pertwee
ジェイソン・アイザックス	Jason Isaacs

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.